

＜朝食時＞

落ち着きなく歩き回る

職員の挨拶に対して、

「おはようございます」と反応あり

（記入例）

＜起床＞

自分で顔を洗っている

＜入浴＞

入浴の声かけに怒りだされ、入浴が出来ない

●お風呂には入りたくない

＜昼食＞

落ち着きなく歩き回る

＜レクリエーション＞

参加の声かけをするが、知らん顔をしている

その後も参加せず、ぼんやり見ている

＜職員の交代時間＞

何度も「帰る」と言いに来て、そのつど事情を説明するが納得はしない

＜夕食時＞

落ち着きなく歩き回る

職員が「どうかしましたか？」と声をかけるが、返事はない

＜就寝準備＞

職員が「寝ましょう」と声をかけるが、無表情

＜就寝＞

自室で就寝している

一日を通じて、下線部で職員が声をかけているが、回数は決して多くはない。さらに、決められたことへの声かけだけで、Aさんの立場や気持ちを想った上ての声かけまでは出来ていない。

特に介助のいる方ではないので、声かけしなくても大丈夫と思い、声かけが少ない。

→信頼関係ができていないか？

「帰る」と口に出される時は、職員の交代時間で慌ただしい時。

→慌ただしい環境が問題なのではないか？

落ち着きなく歩き回るのは、食事の前後。

→主婦として、習慣から何かしないといけないと不安になるのではないか？

○Aさんが食事前後にしていた主婦としての役割を、部分的にでも取り戻せないか。

○この時間帯にAさんが過ごす場所の環境を、Aさんが落ち着いて過ごせる環境に調整していく。

○Aさんへの声かけを増やしたり、Aさんが望む声かけの方法があるか。

D-4改変（記入例）

（記載例）

（記載例）